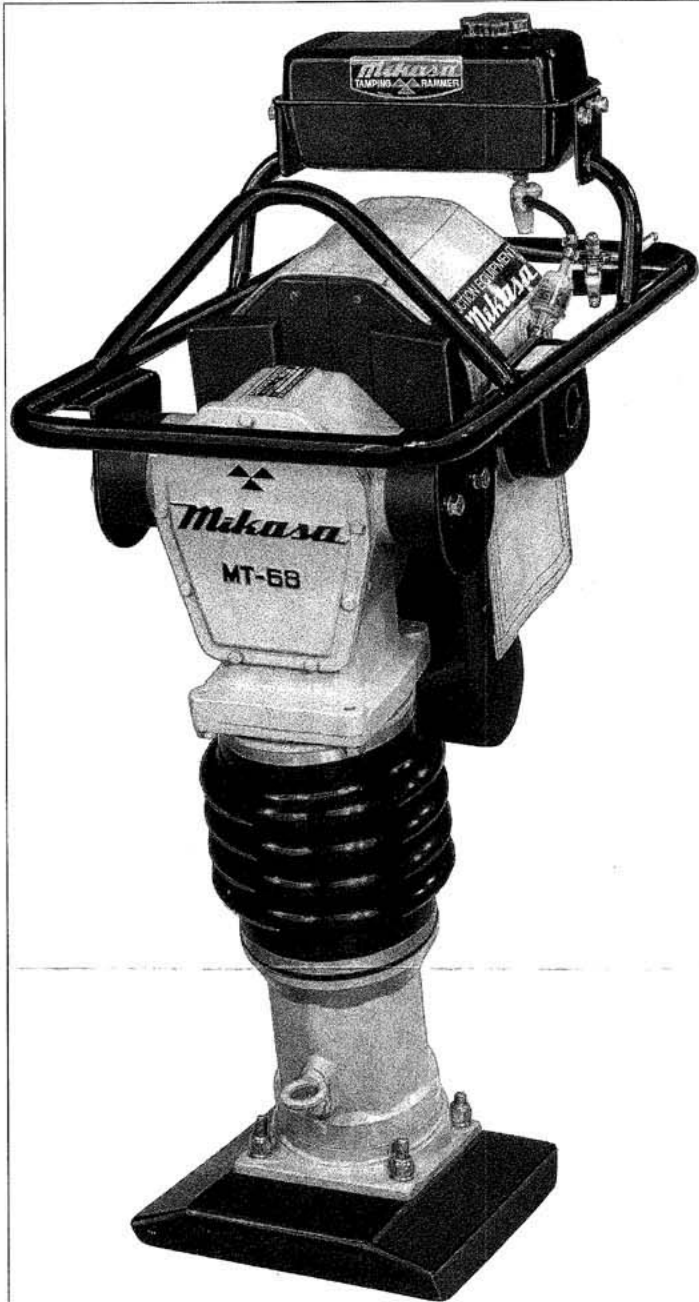


Mikasa タンピングランマー

MT-68SGK 防音型



静かな住宅街の工事でも、静かな夜の工事でも、おまかせ下さい！と自信をもってお奨め出来る三笠のタンピングランマーMT-68SGK防音型が登場しました。従来型タイプエンジンランマーに比べ11～6デシベル（当社実測値）も低騒音化されています。メンテナンスの楽なオイルバス式ランマー。大きなジャンプで強力な締固め能力を発揮し、しかも安定性があって快適に作業できます。音が静かなためオペレーターの疲労度もグンと軽減されました。

昨今の建設ブームも手伝って上下水道やガス、電気などの埋設工事が盛んに行われている。ところがこの工事、交通量の多い日中は出来ないで、どうしても夜間工事となる。いかに人々の生活パターンが多様化し、二十四時間働いている人が増えたとは言え、やはり夜中は静かにして頂きたいものである。もっとも、たとえ夜中であっても他人の出す音は不愉快なもので、静かに出来ればそれにこしたことはない。そんな訳で三笠産業はランマーのトップメーカーとしてうるさい機械の代表のように

いわれるランマーの低騒音化に取り組んで来た。ランマーの低騒音化に関しては今までは三笠は電動式で対応し、MT-68M50Vに特殊な防音カバーとウレタンフットをつけ、防音タイプは各方面で高い評価を得て、都会地の特に夜間工事では騒音問題から、電動ランマーでなくてはならないというところまで来た。

しかしモーター駆動とエンジン駆動では輻圧力の点ではエンジン駆動に分があり、また、現場によってはエンジン駆動のほうが使い勝手が良い場合もある。

ランマーの騒音は大きく分けてエンジン音と打音（フットが路面をたたく音）に分けられる。打音に関しては前述の通り、電動ランマーで実績の

あるウレタンフットを使うこととし、エンジンタイプ用に強度を増すための形状に変更された。問題のエンジン音は、大型機械のようにすっぽり覆ってしまえば良いのだがランマーはそれでは使い物にならない。そこで必要最低限のカバーとして、どうしても外に出さなければならぬエアクリナーとマフラーは特殊な防音効果の高いものを採用した。その他細部にも改良を加え、表に示すように大幅に

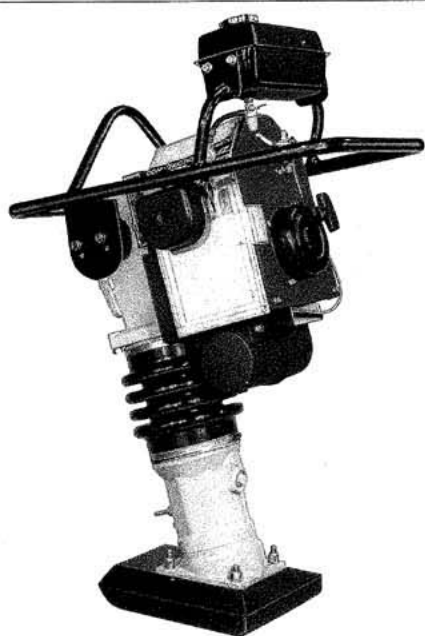
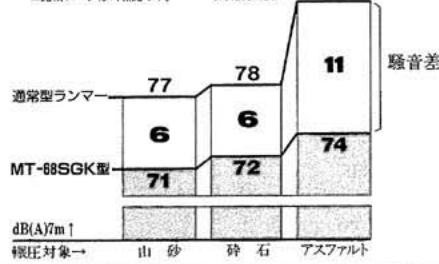
国慶節の前夜おそく北京に到着した。四十数時間の列車の旅だったが私は車窓にもたれて広大な風土を眺め少しも退屈しなかった。壮大なホテル民族飯店に泊り翌日は天安門の「外賓」特別スタンドへ招かれてパレードを見物。北京秋の空は想像をはるかに越えて深かった。私の体には若い好奇心と情熱がいっぱい詰まっていた。ソ連の援助で建てられたという豪華な北京展覧館で日本工業展開催があり、わが三笠の製品も出品されてその説明講師の任

出がよみがえった。あの年、三笠は本格的な海外進出のスタートを切ったといっている。アメリカへ飛び北京へ走りパンコックへは橋頭堡に出に変わってほしい。

をきずいた。そういえばパンコックでアジア大会が行われた昭和四十一年の暮れも私はタイ出張をしている。痛感するのはTVというメディアの力である。スポーツへの関心があるなしに拘わらず洪水のように押寄せる情報の数々。かつてあまり知られなかったアジア大会も今やオリンピック並だ。忘れていた北京の青空を昨日のように思い出させる魔法のようなメディアでもある。イラクが起した中東騒乱も早く思い



●通常型との騒音比較表/dB(A)7m
※比較データは当社比です。（当社実測値）



ならないことにオペレーターの疲労の問題もある。静かに作業ができれば疲労を軽減されるし、ひいては作業の安全にもつながるのである。防音型タンピングランマーMT-68SGKのご利用をおすすめいたします。

MT-68SGK型の仕様

型 式	機体の寸法 (mm)	衝撃板の寸法 (mm)	衝撃板の ストローク (mm)	衝 撃 数 (毎分)	打 撃 力 (毎回kg)	使用エンジン (最高出力)	回 転 数 (rpm)	装備重量 (kg)
MT-68SGK	全高 1085 全幅 420 全長 725	幅 280 長さ 325	50～70	630～660	950～1100	ロビンEC10GX 4ps 2サイクル	3,650～3,750	75

※打撃力は当社の実験基準により作成しました。

展示会のご案内

◇'90 建築仕上フォーラム
11世紀の家づくり・街づくり
会 期 平成2年11月1日(木)～4日(日)
会 場 10:00～17:00 (最終日は16:00)
日本コンベンションセンター
(幕張メッセ)

主 催 J R 京葉線「海浜幕張駅」下車
建築仕上フォーラム組織委員

入場料 無料
三笠産業ではホワイトマン製品を中心に
に出展いたします。

◇'90 けんき フェスタ K O B E
―平成2年度 建設機械展示会―
「けんせつ・夢・ロマン」

会 期 平成2年11月15日(木)～18日(日)
会 場 9:30～16:30 (最終日は16:00)
神戸ポートアイランド・ワールド
記念ホール横広場
ポートライナー「市民広場駅」
下車

主 催 社団法人 日本建設機械化協会
入場料 無料
三笠産業の主要製品を展示いたします。

お知らせ

平成3年1月1日から、
東京03地域の3ケタ市内局番の前に3がつき、4ケタ
になります。
例えば三笠産業本社の代表電話番号は、
市外局番 市内局番
03-292-1411
03-3292-1411
となります。(ファックスも4ケタになります)

第七回 東京三笠レンタル会総会開催

真夏を思わせる強烈な陽射し
が降りつけた九月十二日(水)午後
一時より東京浅草のビューホテ
ルで第七回東京三笠レンタル会
の総会が開催された。

先ず総会に先立って四階「飛
翔の間」において三笠新製品説
明会が行われ、今回の新製品に
関しては、



新製品の中では、次世代のコ
ンクリートパイプレーターとし
て三笠が世界に先駆けて開発し
たコンクリート制御によるコ
ンクリートパイプレーター、マ
イコンパイプレーターや油圧の
前後進コンパクターMVH-2
00、ハイジャンプ・強力型の
オイルバス型ランマーMT-70
Vおよび防音型のMT-68SG
Kランマーなどに関心を持たれ
た方が多かった。



休憩をはさんで午後二時十五
分から総会が開催され、始めに
原会長が「昨年の連合総会から
もう一年経ちました。その間に
は公定歩合が引上げられ、高金
利時代に突入し、また中東情勢
が緊迫し石油も上がって来てお
ります。労働力もこれから毎年
足りなくなってくるのではない
かと思われ、私どもの業
界を取り巻く環境は、今般の通
り日米構造協議の結果、今後十
年間に四百三十兆円の公共投資
を行えと言ふ事で、皆様方もさ
ぞかしい環境の経営状態の中
で、何卒今後とも変わらぬご

にいらっしやるのではないかと
思います。」と挨拶され、続いて
三笠産業の京谷社長が「三笠産
業の業績は、景気の順調な発展
により、ここ三年におよび毎年
二ケタ台の伸びを続けておりま
す。絶対調子が当然といわれてい
る建築業界とは言え、メーカー
同士の競争が益々激しくなっ
ている中であって業績を大幅に延
ばし続けることが出来ますのも
会長さん始め各社員各社の積極
なご支援の賜物と厚く御礼申し
上げます。

景気も、旺盛な設備投資に支
えられ、さらに来年からは四百
三十兆円という膨大な公共投資
も約束されており、当分は今の
好況が続くものと予想されます。
この機会を生かして三笠産業
は全社一丸となって皆様のお役
に立つことを第一に、一層の精
進と努力を重ねて参る所存です
ので、何卒今後とも変わらぬご

支援とお引立てをお願い申し上
げます。」とそれぞれ挨拶をした
後、議事に入り、第六期の事業報
告並びに決算報告が承認され
た。また今年度は役員が任期満
了となり改選が行われたが、全
員が留任されることが全会一致
で可決された。

引き続き新会長となった原会
長が議事を進行し、第七期の事
業計画案並びに予算案が決定さ
れ、第七回の総会は無事閉会し
て終了した。

続いて本日のお楽しみ、大相
撲秋場所四日目観戦のためバス
で両国の国技館へ向った。たま
たまこの日はIOC(国際オリ
ンピック委員会)のサマランチ
会長夫妻も観戦に訪れ、ロイヤ
ルボックスから声援をおくる姿
が間近に見えた。

打ち出し後はまたビューホテ
ルに戻り、東京の夜景を見下ろ
す二十六階の「うぐいすの間」
において懇親パーティーが開催
され、会員同士、また三笠の社
員との親睦を深めていただいた。

ド寺院とタイの歴史と文化を見
学した。
夜は三笠製品の輸出でお世話
になっているT社の方にバンコ
クの繁華街を案内して頂いた。
あふれんばかりの屋台や出店、
なんともいえない様々な臭いの
混じった空気は、昼間大通りを
走る車の中から見た整然とビル
の立ち並ぶ町並みとあまりにも
ギャップが大きく、強烈な印象
を受けた。

最後の訪問地、香港の啓徳空
港に降り立ったのは夕方遅くで
あった。何故か我々三名を出迎
えにきたのはJTBの大型バス。
夜景が良く見えるように多少配
慮してくれたようだ。夕食は海
鮮料理であり、旅行中が一番お
いしい食事であった。

食後は香港島のビクトリアピ
ンクの展望台から百万ドルの夜
景を眺めるが、少し霧がかっ
ていたのが残念であった。天を
突くような高層ビルが立ち並ぶ
夜景は、さすが世界の三大夜景
といわれるだけのことはある。
夜九時にホテル到着。近くで
ジョーピングをしたが、交渉次
第で値段が小刻みにどんどん下
がり、どこが本当の値引き限界
か分からない。観光客相手に少
しでも余計に儲けようという華
僑独特の商売が伺える。

シンガポール、バンコク、香
港と五泊六日の研修旅行も駆け
足で終了したが各都市ともに日
本に負けない活力があり、それ
ぞれ独自の素晴らしい文化を持
つ国であった。もう一度ゆっく
りと訪ねたいものである。

『行って来ました』社員海外研修旅行



社員海外研修も今回で十七回
目、入社以来待ちに待った旅行
である。
今回の参加者は渡辺、田中、
大久保の三名。八月二十七日か
ら九月一日まで、シンガポール
二泊、バンコク二泊、香港一泊
計五泊六日の旅である。

シンガポールへ着くとツア
ーのバスを目印に出迎えてくれ
た。現地ガイドに会えてひと安
心。早速マイクローバスでシンガ
ポールの宿であるシャングリラ
ホテルへ。
翌日は朝食を済ませ市内観光
に出発。植物園、マライオン
公園、アラブストリートなどを
見学。赤道に近い割には気温が
あまり日本と変わらないので助
かった。

午後自由行動になったので
シンガポールへ着くとツア
ーのバスを目印に出迎えてくれ
た。現地ガイドに会えてひと安
心。早速マイクローバスでシンガ
ポールの宿であるシャングリラ
ホテルへ。
翌日は朝食を済ませ市内観光
に出発。植物園、マライオン
公園、アラブストリートなどを
見学。赤道に近い割には気温が
あまり日本と変わらないので助
かった。

バンコク
出発までの自由時間を買物物
で過ごし、キャセイ航空七二二
便にてシンガポールからバンコ
ク、ドン・ムアン空港に到着。
途中のシーフードレストラン
にてエビをふんだんに使った料
理でお腹を満腹にしてからバン
コクでの宿ヒルトン・インター
ナショナルにチェックイン。

翌日は七時から市内観光に出
発。まずは水上マーケット。ト
ラックの音のような爆音をたて
る船で風を切るように異臭た
だようメナムの川面を走った。続
いて暁の寺院、王宮、エメラル
ド寺院とタイの歴史と文化を見
学した。

夜は三笠製品の輸出でお世話
になっているT社の方にバンコ
クの繁華街を案内して頂いた。
あふれんばかりの屋台や出店、
なんともいえない様々な臭いの
混じった空気は、昼間大通りを
走る車の中から見た整然とビル
の立ち並ぶ町並みとあまりにも
ギャップが大きく、強烈な印象
を受けた。

最後の訪問地、香港の啓徳空
港に降り立ったのは夕方遅くで
あった。何故か我々三名を出迎
えにきたのはJTBの大型バス。
夜景が良く見えるように多少配
慮してくれたようだ。夕食は海
鮮料理であり、旅行中が一番お
いしい食事であった。

すもも茶話

その4

千秋 長谷川 茂

語り手 長谷川 茂

今回は紙面の都合でスペース
が小さいとか。それでも約束だ
から、すもも字、つまり番付け
の筆文字と、その書き手である
行司の話を簡単にまとめてみ
ることにしよう。

相撲番付けはご存知のように
「蒙御免」の文字を中心に、東西
ぎしりと書き込まれ、それが
実にみごとに調和した美しい図
柄にもなっている。最上段の幕
内力士から十両そして幕下、三
段目、序二段、序ノ口と文字は
次第に小さく米粒ほどに小さく
なり虫眼鏡が必要だ。

中央には行司、取締役、理事、
監事、検査役、年寄、呼出しな
ど、の名が書き込まれ、左右の隅
に「千種万歳大々」と記され
ている。張出し横綱と大関の部
分が肩をつくって洒落たデザイ
ンの法被(ハッピ)のようにも
見える。このレイアウトの妙は
相撲界の誇りといってもいいだ
ろう。私はこれを美術作品とし
て壁に飾って楽しんでいる。

さて相撲番付けを書く仕事が行
司の大切な役目であることは意
外と知られていない。

番付文字つまり「すもも字」
はよく歌舞伎の勘亭流に似てい
るといわれるが、実は相撲文字
のほうが先輩であると私は考え
ている。

江戸中村座の看板描きだった岡
崎屋勘六こと勘亭が創案したと
いわれ、これが定説になってい
るが興業として勘進相撲が盛ん
になったのは歌舞伎よりも時期
が早い。そして番付もそのとき
すでに今日のものに近い様式を
整えていたことは明らかだ。文
字の書体も「すもも字」の筆勢
をもっている。だから私は他人
が何となくと相撲文字が歌舞
伎文字の先祖であると主張して
はばからない。

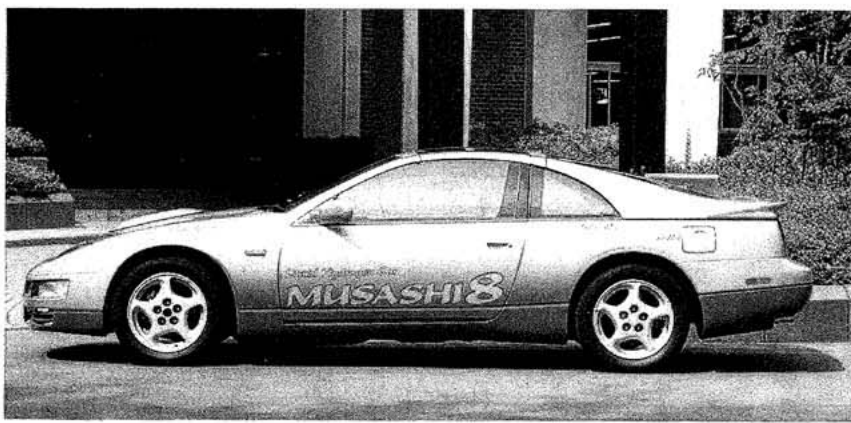
行司志願者あるいはスカウト
された少年達の必修科目にはも
しろん習字が入っている。行司
という土俵の上で軍配をもつ
て「のこった、ハッキョイ」と
掛け声をあげ勝敗を見きわめる
とはかりでなく、他にも種々も
ろもろの任務が山積みしている。
神聖な土俵規定のすべてに行司
は関わりを持つ。(荒木田)と呼
ばれる土俵として砂の選定からは
じまり土俵祭の神事に至るまで
行司の仕事だ。神官をつくりで
祝詞もあげなくちゃならない。
礼儀作法も学ばなくてはならな
い。審判ルールの勉強はもちろ
んである。

行司志願者の習字に大入袋の
宛名かきもあげられよう。満員

8号車/ハワイを快走!!



古浜庄一学長



ハワイでの高速試走に成功して帰国、母校で憩う「むさし 8号」

話題の水素自動車を訪ねて

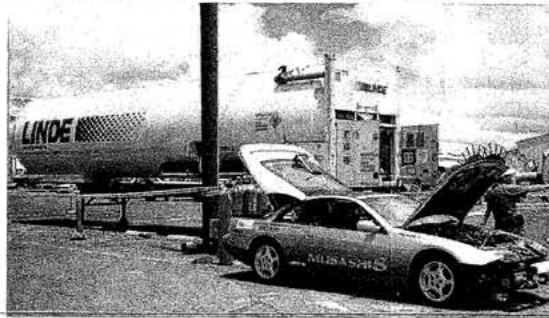
いま世界中がエネルギー問題と、その結果としての環境問題で苦心している。石油は誰のもの? 神のもの? 国家のもの? と論議から衝突へと発展し紛争が繰り返されていく。やがては掘り尽くされて地球から消える日も来るであろう石油のために争い合うことのオロカシさをよそ目に、石油に代わる人工燃料と内燃機関の開発を急ぐ学

徒たち。わが国の場合、この分野で最も優秀な成績をあげているのが武蔵工業大学の機械工学科だ。もう三〇年来三笠技術顧問としてお世話頂く古浜庄一学長が陣頭指揮で

多摩川のほとり、付近は風致保存地区で上野毛、田園調布、尾山台といった緑豊かな地帯だ。閑静な住宅街がならぬ丘や坂にひろがっている。騒音や排気ガスなどにわずらわれない

多摩川沿いの多摩川沿い、付近は風致保存地区で上野毛、田園調布、尾山台といった緑豊かな地帯だ。閑静な住宅街がならぬ丘や坂にひろがっている。騒音や排気ガスなどにわずらわれない

開発リーダー 武蔵工大・古浜庄一学長は当社技術顧問



教授といつて私の親しい友人でもある。とても素晴らしいやっだよ。お望みならば紹介してあげよう」といった具合の大ボラだった。これが後日、古浜さんに世界水素学会からの呼びかけとなるのである。

そうとは知らず古浜教授は学生たちと共に黙々と研究を続けるうちに「誰もやっていない研究だ」と思っていたら、なんとまあ驚いたね。すでに昭和初年の頃にドイツとイギリスで水素による内燃機関の実験がおこなわれていたことも判ったよ」

昭和初年、一九三〇年代のドイツでの研究はやがて世界戦争のため中断されたが、現在はベント社とBMW社が再開中だ。武蔵工大機械工学科、熱工第一研究室。それは内燃機関研究室とも呼ばれ、古浜教授を筆頭に学生十五人ほどが集まっている。学生は毎年卒業をひかえて最後の仕上げを目指す四年生。研究開始当時は水素エンジンのメカニズム、吸気管への水素供給方法などでゼミ生たちの卒業論文は立派に書き上げられた。やがて四年が過ぎて五年目の昭和四十九年、水素自動車の試作第一号車が出来上がった。

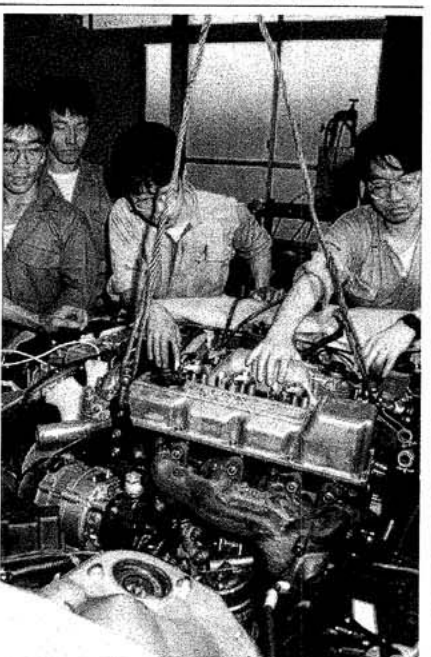
「この時にもバックファイヤーが激しくヒヤヒヤの連続だった。点火部分の問題があつて、つまり口火の熱に耐えるため白金を巻いたプラグを使用したのがこれだ。二・三時間で怪しくなるんだ。いま思い出すと笑い話だがポケットから何かとり出しては取り換えること度々なのでアメリカの学生たちは訝しく首をかしげていた。二・三時間走ること大急ぎで新プラグに取り換えたんですよ」

走行テストは環八道路。高圧水素タンク十本を搭載した異様な姿だったが、時速四十キロでビュンビュン走った。ところで困ったことには激しいバックファイヤーが頻りに起こることだった。それにしても第一号車テスト走行の成功で研究室はますます意気上がつた。この試作車に關してはNHKが協力してくれたものである。

その後の歩みを列挙しよう

第二号車(昭和五十年)

アメリカの西ワシントン州立大学とカルフォルニア州立大学主催の「学生開発による新エンジン車二八九〇キロラリ」に日本からただ一台参加の水素自動車として完走した。(三笠ニュース昭和五十年一月八日号に「アメリカを縦断した水素自動車」の見出しで一ページ特集詳述されている)



古浜学長は懐かしそうに十五年前のアメリカラリー秘話を語る。

第三・四号車(昭和五十二年)

バックファイヤーを絶対防止できる噴射法を開発し、二サイクルエンジンへ応用。低圧の液体水素噴射と火花点火、ほか熱膨張差の補正に成功した。

第五号車(昭和五十七年)

第四回世界水素エネルギー学会の大会に招かれる。高圧噴射方式を二サイクルエンジンに応用。熱面点火法を考案採用。「これは大型エンジンへの応用とターボ利用を考へてのことだったがね、二サイクルのため潤滑油の消費が大きいこと、そ

して時々逆転も起るといふ問題が出来てしまった。こいつをクリアーするため丸々一年間をかけたよ」

第六号車(昭和五十九年)

水素エンジンを四サイクル車へ応用することに成功。

第七号(昭和六十年)

カナダ、バンクーバー交通万博で一五〇キロラリに参加。4トントラック、ディーゼルエンジンへの応用を試みたものである。これは水素燃料によるエンジンが大型に適することを実証するため初めてトラックを利用したものだ。

第八号車(平成二年)

ハワイで開催の世界水素エネルギー大会へ参加要請があり、高速自動車へ応用した燃料システムを開発。

「これは実物を見ながら製作に当たった学生たち本人から話を聞くほうが面白いでしょう」古浜学長先生はそうおっしゃり電話を取り上げて研究室へ。「あ、モシモシ。いまね三笠産業さんがそちらへ行くから頼むよ。誰か案内を……」

写真中段=ハワイで液体水素1万ガロンの搭載車から燃料を補給してもらう。写真右=慎重にエンジン取り付けをしている学生たち。写真上=試走前の総点検に励む。

学長さんだ。研究室の学生に案内されてキャンパスの樹下の道を歩く。体育館とテニスコートの向こうにブルーラインをにじませた流線型のカッコイイ車体があった。「スポーツ車ということで日産のフェアレディに水素エンジンと燃料タンクを搭載したのです。資金援助を日産がしてくれましたのでからハワイへ間に合わせるため研究室総員の突貫作業で完成させました」と語る研究室主任の晁間勝講師、勿論かつてはこの研究室の学生だったのだらう。

リキッドハイドロゲンガール「MUSASHI 8」の横文字がブルーカラーのにじみに浮き上がって見える。素敵なロゴ文字。「工芸図案の学生たちに応募してもらった作品から選んだのですが、評判いいですよ」

武蔵8号。こんどの改良点は①熱面点火をスパーク点火にした。これにより始動に予熱時間が不要となった。②噴射圧を一〇〇気圧に上昇させたので性能も向上した。③点火と噴射のタイミングをコンピュータ制御し、最適値を出すことに成功した。

この他にもいろいろの改良を施した「武蔵8号」がハワイへ渡ったのはこの夏7月。その出発直前に横須賀の日産追浜工場で公開試走が行われ、最高時速百三十キロを記録したなど、これらはテレビ、マスコミの報道で皆さんご存知の通りだ。

地球を汚す二酸化炭素ゼロの水素。電気分解で無限に生産可能なクリーンエネルギー。「その水素が危険というのは間違った常識です」と学生たち。エンジンの部品や取り付け金具などすべて自分たちで旋盤を使って手作りの学生たちの、キラキラ光る瞳に感動しながら「武蔵8号」をあとにした。

コーエイ株式会社設立二十周年

記念パーティー開催

群馬県の有力代理店であるコーエイ(高屋浩志社長)さんでは七月二十七日(金)、前橋市のマリーキュリーホテルにおいて会社設立二十周年記念のパーティーをユザー、メーカー等取引先多数を招待して盛大に開催された。



高屋浩志社長



コーエイ株式会社

今、世界的にも大きなターニングポイントにさしかかっている。こうした中で、当社も二十周年を契機に心を新たにお客様にニーズにお応えできるよう更に努力を重ね、豊かでパーソナルな生活空間を演出すべく、グローバルな業務展開をする所存

宇建機工機創立二十周年

記念展示会を盛大に開催

日頃三笠製品の販売及びレンタルに多大な御協力を頂いております。宇建機工機(本社長・河内郡河内町白沢一八二五二森田藤伸社長)では、四月の創立二十周年祝賀パーティーに引き続き記念展示会を六月二十三日(出)、二十四日(日)の二日間、白沢工業団地の本社において開催

されました。取引メーカー、商社等約四十社から五〇〇点余りの建機、資材が出品され会場を賑わしました。両日も梅雨時期にも拘らず雲一つ無い晴天に恵まれ、大勢のお客様が御来場されました。また昨今の建設ブームも反映して各出展コーナーでは、引合いも多く御成約が続出しました。

また、展示即売の他にお楽しみコーナーとして豪華家電製品が当たる抽選会、飲み放題、食

建設関連機械の販売、リース、メンテナンスそしてレントオールと、未来に向けてチャレンジし続けます。新しい時代への対応を進めるコーエイに今後とも

応援下さるようお願い申し上げます。と力強く述べられ万雷の拍手を浴びた。続いて各界の来賓よりご祝辞を頂いた後あらためて乾杯が行われ、高屋専務ほか幹部社員がご紹介された。宴も和やかに進んでいった。あべ静江の歌謡ショーが始まり、出席者一同時間をたつのも忘れ楽しい一時を過ごさせて頂いた。



北関東営業課 笠原記

輝く未来への橋渡し

三笠機械商事が展示会

三笠産業の有力な代理店である三笠機械商事(本社長・神奈川県藤沢市 鈴木達雄社長)の恒例の展示会が、ようやく梅雨の明けた七月二十八日(出)、二十九日(日)の二日間、神奈川県厚木市の特設会場において盛大に開催されました。

両日も快晴に恵まれ、気温もうなぎのぼりに上昇し、休憩コーナーの大型特殊テントの下で生ビールを片手にくつろがれるお客様も多く、焼き鳥や焼ソー

三笠のコーナーにも顔馴染みのお客様が続々と訪れ、新製品のマイコンパイプブレーターを始め高周波パイプブレーター、ランマー、プレート、カッター、ローラーなどたくさんのご成約を頂きました。これもひとえに鈴木社長はじめ社員の皆様の日頃のご努力の賜と感謝申し上げます。に、三笠機械商事さんの今後益々のご発展をお祈りいたします。



三笠産業

館林工場チーム二連覇(ソフト大会)

今年で十二回を迎える館林地区労働者ソフトボール大会が対戦。

初回、正田醤油チームが持ち前の強力打撃に火がついて六点を先取。勝負は決まったと思えたが館林工場チームはその裏二点を返し、以後相手の強力打線をよく抑えてついに逆転、見事に優勝を飾った。

来年は各チームの打倒三笠が予想されます。三連覇に向けて更なる精進を。

決勝戦の結果は次の通り

正田醤油	60000000
三笠産業	21014000
(炭記)	86

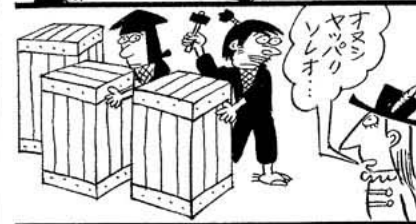
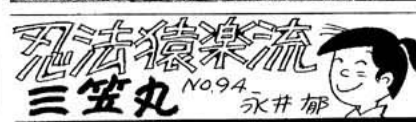
(株)イマギレ 本社ビル完成

多数の景品つき グランドフェア 成功裡に終わる



今給黎幸二社長

(株)イマギレ(今給黎幸二社長)さんにおいては、首都圏北部の中心地、大宮市(大成町一の一〇〇の三)に、念願であった本社ビルを完成され、七月十七日に工事関係、取引商社、メーカー等関係者三百五十名を招き、竣工披露宴を盛大にとり行



った。当社からも京谷社長が招かれ親しく今給黎社長にお祝いを申し上げた。

完成したビルは大宮駅から歩いて七・八分の国道十七号線に面した絶好の場所、敷地面積六〇〇平方メートルに地下二階、地上五階延べ一千四百二十平方メートルの近代的ビルで、そのモダンな設計はビルの多い

この地域でも一段と目を引く建物となっている。披露宴に先立ち挨拶に立った今給黎社長は「初心を忘れることなく、更なる飛躍を目指す」と今後の抱負を力強く述べ、本社ビル完成の新たな気持ちの一端をうかがわせた。

また、本社ビルの完成記念と年間行事であるイマギレグランドフェアが丁度十回目を迎えることを記念して、多数の景品

をつけた第十回グランドフェアの企画が公表され、顧客への謝恩とする事が発表された。

第十回グランドフェアは、九月八日(出)、九日(日)の二日間行なわれ、当社からはマイコンパイプブレーター、油圧式パイプコ

第二課 青木記

館林工場チーム二連覇(ソフト大会)